

景観資源の名称:

めぬまあさまづかこふん

目沼浅間塚古墳

所在地: 杉戸町 大字目沼

土木工作物

紹介文:

肥沃な土地と中川水系の豊かな水にめぐまれた杉戸町は、その環境のよさで古代から人々の中心地として栄えていました。目沼浅間塚古墳は今から1500年ほど前の豪族の墓で、南北500m、東西300mの広さの中に前方後円墳3基を含む、計20基の古墳からなる目沼古墳群のひとつです。

発見当初は、高さ5m、直径約40mの円墳と考えられていましたが、その後の調査の結果、全長50mを超える前方後円墳であることが判明。平成三年一二月に町指定史跡となっています。



アクセス 東武動物 駅より車 にて 20 分 /

紹介文献

関連URL: <http://www.town.sugito.lg.jp/cms/page596.html>

表彰・文化財情報

【彩の国景観賞】

受賞歴 無し 受賞年度 年度

【市町村景観賞】

賞名 受賞年度 年度

その他表彰等

景観法指定状況

【文化財】

指定文化財 市町村指定

登録文化財 無し

資源情報

所有者属性 不明

所有者名

設計者

施工者

時代区分 不明 竣工年(西暦) 500 年

訪問・見学対応 敷地外から望見可能 建築物内部の見学可能 有料
 敷地内の見学可能 要予約・問い合わせ 非公開 ※該当するものに×が表示されます。

(訪問見学注釈)

データ
入力者
情報

入力担当市町村名

杉戸町

入力担当部所名

建築課開発建築指導担当

最終更新年月日

2010.1.12

情報初期登録年月日

2009.12.15